

## 平成 31 年度 全雄トラフグ養殖試験の実施について

平成 30 年 10 月 5 日 長崎県総合水産試験場

長崎県総合水産試験場（以下、総合水試という）では、全国シェア 1 位である養殖トラフグの付加価値向上を目指し、市場価値の高い雄を選択的に生産する全雄種苗生産の技術開発に成功しました。今年度に引き続き平成 31 年度も全雄トラフグの養殖適性と市場での評価等に関するデータの収集を目的として、「全雄トラフグ養殖試験」を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

この「全雄トラフグ養殖試験」に協力していただける方は、下記の要領で申し込みいただきますようお願いいたします。

### 記

「全雄トラフグ養殖試験」について

#### ①目 的

全雄種苗の養殖適性を判断するため、全雄種苗の飼育を希望する養殖業者に対し、総合水試が開発した全雄トラフグを有償配付し、飼育データ等の収集を図ります。また、試験魚は出荷を通じて市場評価を受けることとし、これらのデータを踏まえて、市場導入へ移行してまいります。

#### ②対 象 者

県内で海面生簀又は陸上水槽によるトラフグ養殖を営んでいる養殖業者であって、長崎県適正養殖業者認定証を取得（平成 31 年度取得予定を含む）している養殖業者とします。

なお、平成 31 年度認定取得予定の方は、総合水試が定める確約書を提出していただきます。

#### ③種 苗 配 付

総合水試と全雄種苗生産委託契約を締結した種苗生産業者から種苗を購入していただきます。種苗生産業者については、お問い合わせください。

#### ④配 付 尾 数

- ・養殖漁場ごとに配付尾数を次のとおりとします。その他地区には陸上養殖を含めます。  
新松浦漁業協同組合管内：5 万尾程度、九十九島漁業協同組合管内：5 万尾程度、  
長崎市たちばな漁業協同組合管内：5 万尾程度、その他地区：5 万尾程度
- ・1 業者あたり 5,000～10,000 尾とします。

#### ⑤種苗配付開始予定時期

平成 31 年 5 月頃から（種苗生産状況により前後する可能性があります）

#### ⑥種苗経費、種苗輸送経費および飼育にかかる経費

飼育を希望される養殖業者の負担となります。

#### ⑦養殖試験実施にあたっての条件等

総合水試と全雄トラフグ養殖試験に関する覚書を締結し、当场が定める全雄種苗の成長、

歩留まり等の養殖適性に関する事項と白子の乗り具合、販売価格、出荷先等の市場評価に関する事項について、指定の様式（別紙 報告様式 1 号）で報告していただきます。

⑧禁止事項

転売および当該種苗以外のトラフグおよび他魚種との混養の禁止。禁止事項を遵守できなかった場合は、来年度以降の全雄種苗の配付はできません。

⑨販売期間

白子が乗ってくると考えられる平成 32 年 10 月から平成 33 年 1 月までを目処に可能な限り販売してください。

⑩希望申し込み期限

平成 30 年 11 月 20 日（火）

⑪申し込み方法

別紙の申込書を総合水試魚類科あて FAX で申し込んでください。

⑫お問い合わせ

（住所）〒851-2213 長崎市多以良町 1551-4 長崎県総合水産試験場（担当魚類科）

（電話）095-850-6312（FAX）095-850-6359

（E-mail）[s06011@pref.nagasaki.lg.jp](mailto:s06011@pref.nagasaki.lg.jp)

※なお、応募者多数の場合又は種苗生産状況によっては、ご希望に添えない場合があります。その場合、実施者を抽選させていただきます。抽選となる場合は、別途希望者へ抽選方法等をご連絡いたします。予め、ご了承ください。

(別紙)

## 平成31年度 全雄トラフグ養殖試験申込書

長崎県総合水産試験場  
場長 長嶋寛治 様

総合水産試験場が実施する全雄トラフグ養殖試験の趣旨を理解し、種苗配付を希望します。

日 付：平成 年 月 日

業 者 名： (代表者)

住 所：

所属漁協：

連 絡 先：(電話) (FAX)

希望尾数： 尾 (5,000～10,000 尾)

購入を希望する種苗生産業者にマルを付けてください (複数可)

大島水産種苗 ・ 太田和種苗 ・ 金子産業 ・ 島原種苗 ・ 長崎種苗 ・

長崎市水産センター ・ 長崎県漁業公社 ・ 満村水産

※申込状況から種苗業者を決定することとしていますが、生産状況等からご希望の業者から購入できない場合があります。予め、ご了承ください。

【申込先】  
長崎県総合水産試験場 魚類科  
FAX：095-850-6359

# 確約書

長崎県総合水産試験場  
場長 長嶋寛治 様

このたび、全雄トラフグ養殖試験を行うにあたり、平成31年度にトラフグ認定業者として長崎県適正養殖業者認定証を取得することを確約いたします。

住所

氏名

印

## 全雄トラフグ養殖試験 完了報告書

養殖業者名: \_\_\_\_\_

養殖規模等について

|                              |                                 |                                   |  |
|------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--|
| 種苗導入尾数                       | 尾                               |                                   |  |
| 種苗導入日                        | 平成31年 月 日                       |                                   |  |
| 生簀規模<br>(生簀形状、大きさ、<br>使用生簀数) | 海面養殖                            | 角型生簀: m× m× m、 面<br>円形生簀: 直径 m、 面 |  |
|                              | 陸上養殖                            | トン水槽、 面                           |  |
| 餌の種類                         | 生餌 ・ MP ・ EP (使用したものに丸を付けてください) |                                   |  |

成長、歩留りについて

|                        |     |    |    |    |
|------------------------|-----|----|----|----|
| 導入から半年後<br>(平成31年11月頃) | 残尾数 | 尾、 | 体重 | kg |
| 導入から1年後<br>(平成32年5月頃)  | 残尾数 | 尾、 | 体重 | kg |
| 出荷時点<br>(平成32年11月頃)    | 残尾数 | 尾、 | 体重 | kg |

出荷について

|          | 出荷尾数 | そのうち白子持<br>ちの割合※ | 体重 | 出荷先<br>(○を付けてください)    | 単価<br>(円/kg) |
|----------|------|------------------|----|-----------------------|--------------|
| 平成32年10月 | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |
| 平成32年11月 | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |
| 平成32年12月 | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |
| 平成33年1月  | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |
| 平成33年2月  | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |
| 平成33年3月  | 尾    | 割                | kg | 唐戸魚市・大阪魚市<br>福岡魚市・その他 |              |

※白子持ちとは、商品価値のある大きさの白子を持つオスのことです。割合は、触診等の外観上で判断できる数字で結構です。

今回、全雄トラフグ養殖・出荷した感想(再度挑戦したい、養殖しにくい等率直な感想をお願いします)